

## 注 意 事 項

**受付** 試合開始20分前から本部にて出席をとるので、試合開始時刻迄に本人（ダブルスは2人共）が本部に届けること。尚、試合開始15分後コールするまでに本部に届けられていない場合は失格とする。地域的に試合開始時刻に到着が無理な場合は事前にコートレフェリーに連絡すること。

**試合方法** (シングルス) ベスト オブ 3タイブレークセットマッチ  
(ダブルス) ファイナルセットマッチタイブレーク方式(10ポイント)

**ボール** ダンロップフォート イエロー

**ウォームアップ** サービスのみ。

**審判** セルフジャッジのみ。

**ウェア** JTA TENNIS RULE BOOK 2017年度版に準ずる。

**コール** 前の試合終了後、15分以内に試合を開始しない場合は失格とする。

**応援** 応援は拍手のみとする。

**傷・事故** 傷・事故・盗難等、主催者は一切責任を負わない。  
各自テニス保険に加入することを勧めます。

**日程変更** 日程変更は、本部前に掲示するので確認すること。  
尚、雨天等天候不順の場合は、SNS上の更新情報に注意してください。SNS上での中止が発表された会場は受け付けはおりません。電話での確認は一切受け付けない。

**コートサーフィス** 一切考慮しません。

**時間変更** 試験・実験・実習・就職活動・国体・全日本テニス選手権大会の各地域予選、またはそれに関する試合、レフェリーが認めた場合以外は認めない。できる限り早く（前日迄）申し出ること。時間変更は原則として、日程より前に変更すること。  
但し、日程にさしつかえる場合は、時間変更を認めません。  
例) 7月2日 → 7月3日 ×      7月2日 → 7月1日 ○  
大会初日や特別な理由によりレフェリーが認めた場合等は、例外とします。

**日程変更手順** 1) 相手選手の電話番号を調べる。(2試合ある場合は次回相手も)  
2) 相手に連絡を取り、了承を得た後、試合会場のレフェリーに連絡すること。  
(理由・希望時間をはっきり言うこと。)当日の日程の変更は本人とコートレフェリーと対戦相手の3者での合意をもって初めて成立する。  
3) コートレフェリーに認められたら、決定事項を相手選手にもう一度確認すること。  
1)～3)が完了して時間変更が成立する。相手選手と学連幹事の迷惑にならぬよう時間を守ること。  
尚、日程が変更した場合、時間変更は無効とする。  
・本戦においての日程変更は原則認めません。

**車禁止** 全会場で、車での来場は厳禁とする。選手及び応援の者も絶対に車で行かないで下さい。  
もし万が一発覚した場合、その選手を失格にする可能性があります。

**会場での禁止** 各会場でのボレーボレー、応援、ゴミなどについて苦情が増えているので注意すること。  
コートレフェリーの指示に従わない場合、失格とする。尚、煙草に関しては全面禁煙とします。発見した場合、その選手及び大学を失格にする可能性があります。

## 選手の皆様へのお願い

1. 最近選手の皆様が、注意事項を熟読されないため試合運営において妨げとなることが多くなりました。特に、日程変更の方法でのトラブルが増えてきています。今大会は、日程変更が認められておりますので、試合に臨まれる前に、必ず注意事項を読み参加するようにしてください。さらに、最近車での来場が増え、苦情がたくさんできています。注意事項でも述べましたが、失格になる可能性がありますので、ご遠慮願います。

2. 私たち関西学生テニス連盟は、現在1～3部が中心となっておりますが、4部5部の意見も取り入れていきたいので、4部5部の大学も積極的に学連幹事を選出していただきますようよろしくお願ひします。

3. 大会中における選手及び学生のマナーの低下が目立っています。ゴミの始末など各大学で徹底していくようお願ひします。

## ラッキールーザー

関西学生テニス連盟では、ラッキールーザーを下記の順に採用する。

種目別の初回戦に、欠員が出た場合に補充する制度。

次の選手・組を優先する。

1. 平成29年度関西学生春季テニストーナメント本戦に出場選手・組で、今大会本戦出場選手・組より1セット奪取した選手・組。
2. 今大会本戦出場選手・組より1セットを奪取した選手・組。
3. 平成29年度関西学生春季テニストーナメント本戦に出場した選手・組。

1～3に該当する選手・組は、該当する種目の初回戦時に開始30分迄に本部にてサインアップすること。

ラッキールーザーにて本戦入りし、1回以上勝った選手・組は、本戦扱いとする。

## 関西学生大会における禁煙規定について

大会期間中の全面禁煙についてですが、過去 3 年間の状況と部長監督会からの意見を考慮し、今年度からタバコに関する大幅なルール改正を行いました。

各大学での大会についてですが、各会場によって喫煙の可否や喫煙場所に差があるため、すべての会場の敷地およびキャンパス内に会場がある場合についてはそのキャンパス内での喫煙を禁止し、全面禁煙で統一します。

会場の敷地外およびキャンパス外については、制限を受けませんが、著しく常識を逸脱する行為については処罰の対象としますので、大学と個人の責任において常識のある行動をとってください。

<各大学>

- ・会場内及びキャンパス内は全面禁煙
- ・会場外及びキャンパス外における制限はなし

(大学と個人の責任において常識のある行動の範囲)

※原則、大学と個人の責任において行動し、著しく常識を逸脱する行為については処罰の対象とする。